

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-155	高等学校	外国語科	英語コミュニケーション II	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	CII 050-902	PANORAMA ENGLISH COMMUNICATION 2 Revised		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法並びに学習指導要領に則って、外国語を学ぶことを通じて、豊かな人間性と創造性、自律性を備えた人間として、我が国社会の形成・発展に貢献できるとともに、国際社会の平和と発展に寄与できる人材を養うための教科書を目指し、下記のような点に配慮した。

◎国際社会の一員として幅広い知識と教養を身に付けるために、生徒にとって身近な話題から社会的・国際的な視点につながるような話題まで、幅広い題材を教材とした。

◎英語という言語を使って考えたり自分の意見を人に伝えたりするための言語活動をバランスよく取り入れた。

◎自律的な学習者として生涯にわたり外国語学習を続けるために必要なヒントをコラム等で示した。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 1 World Panoramas	4人の高校生による4つの国・地域の紹介文を読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第1号, 第5号)	pp. 8-21
Lesson 2 The World of Tea	世界におけるお茶の飲まれ方やその文化・伝統について読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培い、また伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第1号, 第5号)	pp. 22-35
Lesson 3 Sleep	睡眠のメカニズムと重要性について読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、健やかな身体を養うとともに、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うことを目指した。(第1号, 第2号)	pp. 38-51
Lesson 4 Biomimetics	自然界に見られる生物の構造や機能を技術に活かす「バイオミメティクス」について読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、生命を尊び自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第1号, 第4号)	pp. 52-65
Lesson 5 Table for Two	レストランでたまたま相席した男女が体験した奇跡の実話を読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 68-81
Lesson 6 Yusra Mardini	難民選手団の一員として2016年リオ五輪、2020年東京五輪に出場した元水泳選手のユスラ・マルディニさんについて読むことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養い、また他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号, 第5号)	pp. 82-95

Lesson 7 Social Media and Communication	コミュニケーション方法の変遷の歴史とソーシャルメディアが社会や言語に及ぼす影響について読むことで、幅広い知識と教養を身につけるとともに、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。(第1号、第3号)	pp. 98-111
Lesson 8 People and Robots	人間とロボットが共生する社会について読むことで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。(第2号)	pp. 112-125
Lesson 9 All about Zoos	動物園の歴史と現代の動物園が果たしている役割について読むことで、幅広い知識と教養を身につけるとともに、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第1号、第4号)	pp. 128-141
Lesson 10 No One Is Too Small to Make a Difference	4人の若い環境活動家の活動について読み、それぞれの取り組みや考え方を知ったり、スピーチに触れたりすることで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うとともに、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。(第3号、第4号)	pp. 142-155
Supplementary Reading 1 Information Please	少年と番号案内係の女性の心温まる交流について読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 158-162
Supplementary Reading 2 Parson's Pleasure	アンティーク家具を詐欺的に安価で買い集める骨董商がはまった「落とし穴」を描く小話を読むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指した。(第1号)	pp. 163-167
Supplementary Reading 3 After Twenty Years	20年ぶりに再会した2人の友人に起きた出来事を描いた物語を読むことで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。(第2号)	pp. 168-172

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

学校教育法第51条に掲げられた目標を達成するため、実用的な英語運用能力の育成と、生涯にわたって学習を継続する自律的学習者育成を目指し、下記のような点に配慮した。

- ◎生徒の学習意欲を高めるため、学校生活や家庭生活に関連した身近なテーマの題材を多く取り入れる。
- ◎「英語コミュニケーションII」に無理なく移行するため、「英語コミュニケーションI」での既習事項と関連づけながら、基礎・基本の定着を図る。
- ◎4技能5領域をバランスよく統合した活動を工夫する。
- ◎文法はコミュニケーションを支えるものという立場に立ち、実際に英語を使用する場面を多く設定する。
- ◎写真やイラスト、図表等を適切に使い、学びやすさへ配慮する。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-155	高等学校	外国語科	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
50 大修館	CII 050-902	PANORAMA ENGLISH COMMUNICATION 2 Revised		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 4技能5領域を一体的に育成する。

- ・ 日常のおよび社会的な話題について、聞いたこと・読んだことの要点をつかみ、話し手・書き手の意図を把握することができるように、要約などの内容確認問題を充実させ、またリテリングで情報を整理する活動や、聞き・読んだ内容、テーマについて自分はどうか考えるか・どう思うかを発表させる、書かせる、生徒同士で話し合わせるなどの活動を盛り込んだ。
- ・ 選択肢や会話のモデル、注など、言語活動に必要な支援を盛り込んだ。
- ・ 5つのアイコン（聞く、読む、話す、やり取りする、書くポーズを取るカモメのイラスト）を活動に添えることで、そのコーナーで何の技能を主に使うのかが一目でわかるように工夫し、5領域のバランスの取れた構成をこころがけた。

(2) 英語コミュニケーションIから無理なく移行する。

- ・ 各レッスンの本文総語数はLesson 1の570語程度からゆるやかに増えていくよう配慮した。また、新語の出現率が急に高くないように配慮した。
- ・ 文法事項・文構造については、基本事項の定着に重点を置き、前に学習した文法事項が出てきた時には「グラマーリサイクル」マークを施し、再度おさらい・確認ができるようにした。
- ・ 文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、文法用語の使用は最小限に抑え、どういった場面で使うのかという観点から説明するよう心がけた。また、巻末に「文法を使って話してみよう」というコーナーを設けた。

(3) 指導しやすく、学びやすい教科書。

- ・ 1レッスンを4パートに分け、各パートを見開き2ページで構成し、授業で学習する内容が一目でわかるよう工夫した。
- ・ 生徒の学習意欲を高めるため、生徒に身近な話題を多く取り上げ、そこから社会的な視点につながるよう工夫した。
- ・ 写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫した。

■各レッスンの構成■

1. レッソンの導入ページ（見開き2ページ）

【左ページ】 写真を見ながら、今から学習するテーマに関わるQuestionについて考える。

【右ページ】

- ・ Goals & Activities：そのレッスンでどのようなことを学び、どのようなことができるようになるのかを知る。

- ・ Warm-up : レッスンに関連したテーマについての会話を聞き、それについてペアでやり取りし考えを伝え合う。

2. 本文ページ (1パート2ページ見開き)

【左ページ】

- ・ 本文 : 英文は現代の標準的な英語を基調とし、ほとんどの教材はネイティブ・スピーカーが書き下ろした。そのパートで学ぶ主な文法事項は「G」マークで示し、またすでに学んだ文法のおさらいをする文法事項には「グラマーリサイクル」マーク (G) をつけることで、スパイラルに文法事項を学べるようにした。内容理解の確認として、3つの文章を聞いて本文の内容に合う1文を選ぶリスニング問題を用意した。なお、QRコードから本文の音声を聞くことができる。
- ・ 傍注 : 新出単語を掲載した。なお、QRコードから新出単語の音声を聞くことができ、フラッシュカードを使用することができる。
- ・ 脚注 : 1段目に本文中の重要フレーズを掲載した。2段目には、英文を理解する上で注意したいリーディングストラテジーについての問い、3段目には、新出の固有名詞や難しい語句に対する注記を掲載している。4段目には、発音で留意したい点を示した。なお、QRコードから重要フレーズの音声を聞くことができ、フラッシュカードを使用することができる。

【右ページ】

- ・ Key Ideas : 本文のポイントを尋ねる3つの質問に答えることで内容理解を確認する。
- ・ The Gist : 本文の要約文を穴埋めで完成させることで内容理解を確認する。
- ・ Think and Talk : 本文のテーマについてペアでやり取りし、考えを伝え合う。
- ・ Grammar : そのパートで学ぶ文法事項についてポイントを示している。

3. 各レッスン末 (4ページ)

【1ページ目】

- ・ Comprehension Check A : True or Falseのリスニングで、本文の内容理解を確認する。
- ・ Comprehension Check B : 1. グラフィック・オーガナイザーで本文の内容を整理する。
2. 1. をもとに、写真などを見ながらリテリングをする。

【2ページ目】

- ・ Test Your Skills : そのレッスンのターゲットタスクとして、本文のテーマに関連した内容で、まずリスニングをし、さらに4技能5領域のいずれかにフォーカスを当てたタスクで言語活動を行う。

【3ページ目】

- ・ Language in Action : 言語材料を使うドリルで定着を図る。

①新出単語を使った練習問題

②重要フレーズを使った練習問題

③ターゲット文法を使った話す活動

④ターゲット文法を使って3文の英文を書く活動

【4ページ目】

- ・ Listening Tips : リスニングに必要なコツを示し、実際の音声で試す。
- ・ Check Your Progress : Goals & Activitiesで目標としたことができるようになったか生徒が自分でチェックする。

4. Supplementary Reading : 補充的読み物教材を3つ用意した。

5. 見返し、コラム、付録類 :

- ・ Vocabulary Skills、 Reading Skills、 Speaking Skills、 Writing Skillsなどのコラムで、英語を効率的に学習する

ためのストラテジーを紹介した。

- ・巻末に「文法を使って話してみよう」を設け、各レッスンの文法事項を実際に使って「話すこと [やり取り]」を行えるようにした。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容										該当箇所(ページ)	配当時間数
	(1)	(2)	(3)									
			①					②				
			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア	イ		
Lesson 1 World Panoramas	ア、イ、ウ、エ (7)(4)b、c	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(4)	(7)(4)	(7)	(7)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	8-21	7
Lesson 2 The World of Tea	ア、イ、ウ、エ (7)(4)b、e、g	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)	(4)	(7)	(7)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	22-35	7	
Lesson 3 Sleep	ア、イ、ウ、エ (7)(4)a	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)	(7)	(7)	(7)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	38-51	7
Lesson 4 Biomimetics	ア、イ、ウ、エ (7)(4)c、g	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(4)	(7)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	52-65	7
Lesson 5 Table for Two	ア、イ、ウ、エ (7)(4)b、c、d、h	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)		(7)	(7)	(7)	(7)	(7)(4)(5)(6)(7)	68-81	7
Lesson 6 Yusra Mardini	ア、イ、ウ、エ (7)(4)b、d	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(4)	(7)(4)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	82-95	7
Lesson 7 Social Media and Communication	ア、イ、ウ、エ (7)(4)d、f、h	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(7)(4)	(7)(4)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	98-111	7
Lesson 8 People and Robots	ア、イ、ウ、エ (7)(4)g、h	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(7)(4)	(7)(4)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	112-125	7
Lesson 9 All about Zoos	ア、イ、ウ、エ (7)(4)a、d	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(4)	(7)(4)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	128-141	7
Lesson 10 No One Is Too Small to Make a Difference	ア、イ、ウ、エ (7)(4)a、h	ア、イ、ウ	ア、イ、ウ、エ、オ、カ	(7)(4)	(4)	(7)(4)	(4)	(4)	(7)(4)	(7)(4)(5)(6)(7)	142-155	7
Supplementary Reading 1 Information Please	ア、イ、ウ	ア、イ	ア、ウ								158-162	3
Supplementary Reading 2 Parson's Pleasure	ア、イ、ウ	ア、イ	ア、ウ								163-167	4
Supplementary Reading 3 After Twenty Years	ア、イ、ウ	ア、イ	ア、ウ								168-172	4

Vocabulary Skills	ウ										36、66、 96	2
Reading Skills					(7)(4)						37、126	2
Speaking Skills						(7)	(7)(4)			(7)(*)	67、156	2
Writing Skills								(7) (4)			97、 127、157	2
文法を使って話してみよう	エ (7)(4)a、 b、c、d、 e、f、g、 h					(7)(4)					173-182	
English Communication 1で学習した文法を使って話してみよう	エ (7)(4)a、 b、c、d、 e、f、g、 h										183-185	
Phrase List	ウ										186	
Word List	ウ										187-192	

計89